



MacBook Air 11インチ Late 2010 バッテリーの交換

MacBook Air 11インチ Late 2010に搭載されたバッテリーの交換方法です。

作成者: Andrew Bookholt



はじめに

このガイドを使用して、MacBook Airの内蔵バッテリーを交換してください。

ご注意: もし交換用のバッテリー上に薄いプラスチックのフィルムが付いている場合は、これを外さないでください。MacBookも内側につけられている間、バッテリーパックを保護する役割があります。



ツール:

- MacBook Air 星形ペンタローブネジ用ドライバ (1)
- スパッジャー (1)
- T5トルクスドライバー (1)



部品:

- MacBook Air 11" (Late 2010) Replacement Battery (1)

手順 1 — 下部ケース



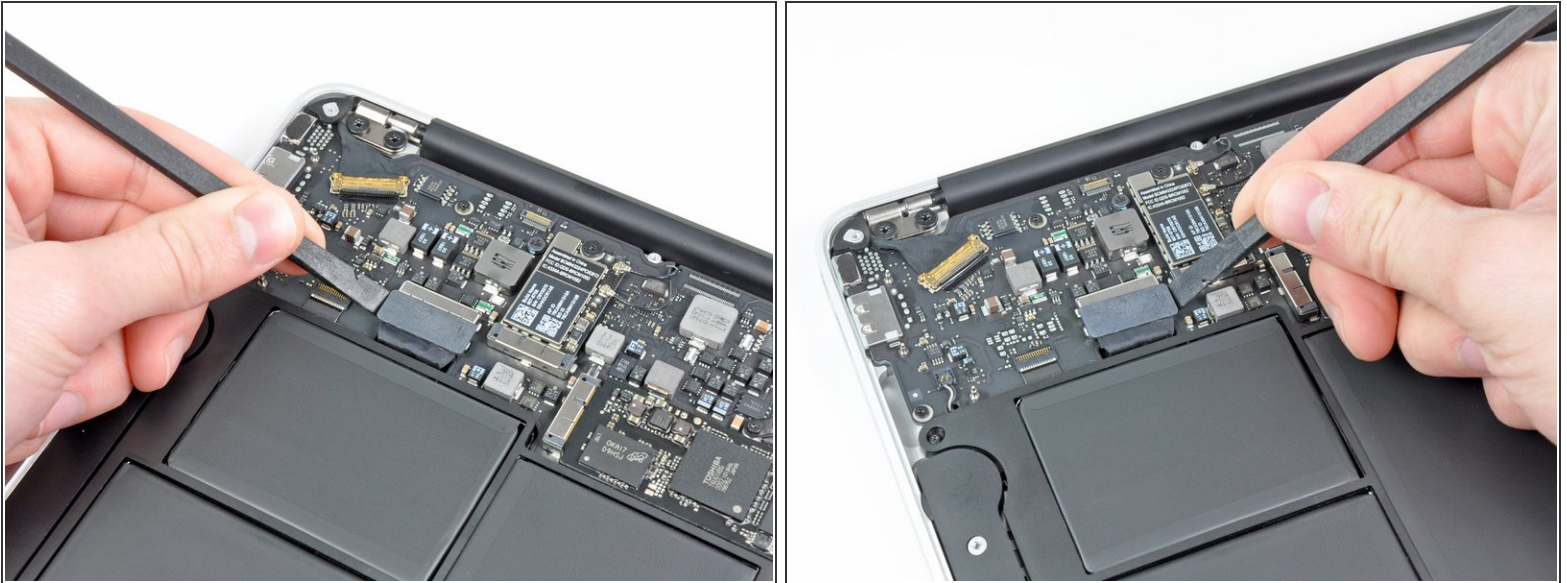
- ✦ 作業を始める前に、コンピュータを閉じて、柔らかい表面の上に置いてください。
- 次の10本のネジを取り外します。
 - 8mm 星形ペンタローブネジ 2本
 - 2.5mm 星形ペンタローブネジ 8本
- ⓘ 8本の星形ペンタローブネジを取り外すために必要な特殊ドライバーは、[こちら](#)です。

手順 2



- ディスプレイと下部ケースの間に指を入れ、上に引っ張って下部ケースを本体から外します。
- 下部ケースを取り外して脇に置きます。

手順 3 — バッテリー



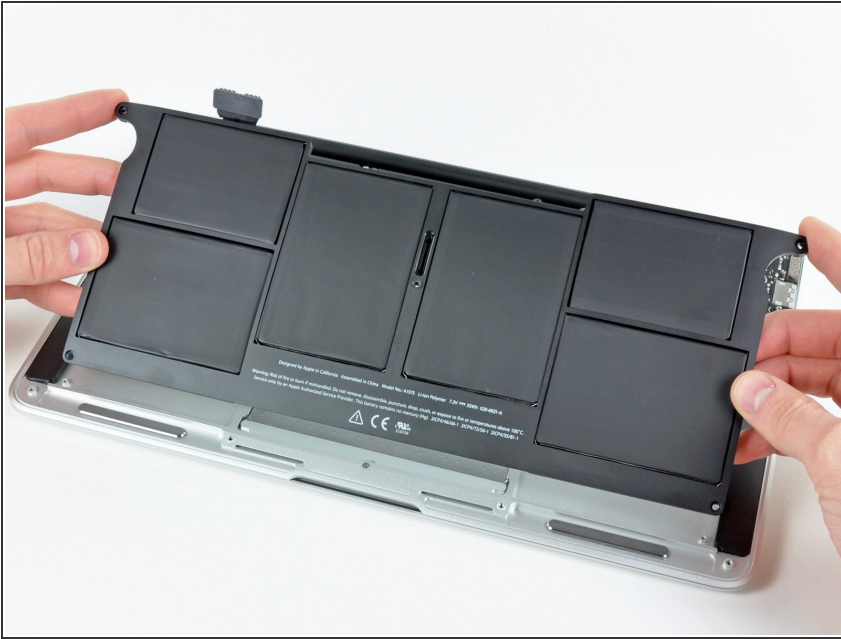
- ナイロンスパジャラーの平らな端を使用して、バッテリーコネクタの両側を上を持ち上げ、ロジックボード上のソケットから外します。
- ロジックボードからバッテリーケーブルを少し曲げ、コネクタが誤ってソケットに接触しないようにします。

手順 4



- バッテリーを上部ケースに固定している以下の5本のネジを外します。
- 5.2 mm T5トルクスねじ (六角星ねじ) 2本
- 6 mm T5トルクスねじ (六角星ねじ) 1本
- 2.6 mm T5トルクスねじ (六角星ねじ) 2本

手順 5



⚠ バッテリーを取り外す時は、露出している6つのリチウムポリマー電池部分を、握ったり触ったりしないでください。

- バッテリーをロジックボードに近い上端から持ち上げ、上部ケースから取り外します。

★ この修理ガイドを完成したら、新しく装着したバッテリーの[カリブレーション](#)を行なってください。

- 100%になるまで充電します。充電後も最低2時間はプラグを繋げたままにします。それからプラグを外して、通常通り使用しながら、自然に放電させます。バッテリー残量小のサインが表示されたら、これまでの作業を保存して、スリープ状態になるまで放置してください。スリープ状態に入ったら、少なくとも5時間置きます。それから一気に100%まで充電します。
- 新しいバッテリーを装着後、通常通り作動しない場合は、[MacBook Pro のSMCをリセット](#)しなければならない可能性があります。

組立の際は、以下の手順を逆の順序で実行してください。